

平成24年度京都市予算

下京区に関連する主な事業等を紹介いたします

市民生活の安心安全を支える福祉、医療、教育などの充実

◆**子育て支援**
室町通綾小路に「池坊保育園（仮称）」を新設（定員60人）及び西七条保育園の増築整備（10人の定員増）

◆**地下鉄京都駅、四条駅、烏丸御池駅への可動式ホーム柵設置に向けた基本検討**
地下鉄ホームでの転落を未然に防止し、より安心して地下鉄をご利用いただけるよう、可動式ホーム柵の設置に向け、基本的な検討を行う。

◆**平成の京町家普及・促進事業**
伝統的な京町家の知恵と現代的な環境技術を融合した京都型の環境配慮住宅である「平成の京町家」を広く普及させるため、年度内に開設予定の平成の京町家モデル住宅展示場（崇仁学区）の中に、平成の京町家普及センターを設置する。

◆**新たな崇仁地域のまちづくり**
崇仁塩小路高倉新3棟（仮称）の建設に向けた設計などを行う。また、崇仁北部第一地区土地区画整理事業の換地設計策定作業及び同第二地区の現況測量を行い、住宅地区改良事業の早期完了を図る。

◆**桜景観創造プロジェクト**
桜並木の保全・創造を図るため、寿命を迎え、老朽化した桜の更新を行う。下京区では木屋町通で実施する。

◆**梅小路公園の魅力向上と周辺地域の活性化**

◆**梅小路公園の再整備**
総合公園である梅小路公園の公園機能の向上及び広域避難場所としての防災機能の充実を図るため、JR社宅跡地の一部の整備に向けて測量や実施設計を行う。

◆**梅小路公園周辺整備事業**
梅小路公園周辺地域における歩行者の回遊性向上と地域活性化を目的として、七条通（大宮通〜JR高架下）における安心安全な歩道整備を行うため、詳細設計を行う。

◆**下京区西部エリアの活性化を目指す産・学・公・地域連携検討会議の設置**
梅小路公園、京都リサーチパーク、中央卸売市場第一市場、商店街、文化・観光施設、大学などが集積する当エリアの活性化を目指して、地域の施設や団体、事業者、学識経験者、行政などが参加する検討会議を設置し、地域資源についてのワークショップなどを開催する。

◆**都市の活力をたかめる「歩くまち・京都」の推進と都市基盤の整備など未来の京都への先行投資**

◆**「歩くまち・京都」総合交通戦略の推進**
京都駅北口駅前広場の交通施設整備
交通事業者が実施するタクシー乗降場付近の上屋設置やバリアフリー化の取組に対して補助を行う。

◆**東日本大震災を踏まえた、スピード感を持って推進する防災対策**

◆**市有建築物の耐震化**
崇仁保育所の耐震化を図るため、耐震改修の設計を行う。

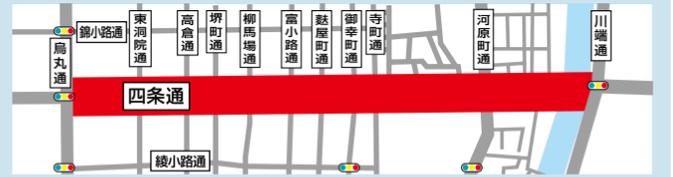
◆**バス停：四条河原町と四条高倉に集約**
複数台が停車でき、歩道から車道に張り出したテラス型

◆**駐停車スペース：タクシーの乗降や荷物の積卸スペースを設置**

四条通（烏丸通～川端通間）の整備について ～人と公共交通優先の歩いて楽しい四条通の実現～

四条通（烏丸通～川端通間）の整備については、「歩くまち・京都」の実現に向けた重要施策の一つとして、歩道拡幅と公共交通優先化の計画を進めています。これまで、地元自治連合会、商業関係者、関係機関等と協議を進め、平成24年1月に四条通の整備を都市計画決定しました。今後、整備に向けた詳細な設計を実施します。

- バスの乗降やバスと鉄道との乗継ぎを便利にするなど、公共交通の利便性を向上させ、まちの賑わいを創出
- 区域：四条烏丸～四条川端（地図参照）
- 車線数：現在の4車線を2車線に減少



【整備目的】
● 歩道拡幅により、安心安全な歩行空間を確保し、バスを待つ空間を拡大

免除期間の免除額	減額される年金額
全額	8分の4
4分の3	8分の3
半額	8分の2
4分の1	8分の1

◆**国民年金保険料の免除・納付猶予制度を「存じずか**
経済的な理由で保険料の納付が困難な場合、申請して認められると、納付の免除や猶予が受けられます。また、失業や災害に遭われた場合は、所得にかかわらず、同様に認められる場合があります。

◆**国民年金保険料免除制度**
保険料の全額、または一部（4分の3、半額、4分の1のいずれか）が免除されます。この審査は、本人・配偶者・世帯主の前年所得を基に決定されます。

◆**免除期間の取り扱い**
老齢・障害基礎年金などの受給資格期間に算入されませんが、老齢基礎年金の年金額を計算するときは、保険料を全額納付した場合に比べ、表のとおり減額されます。

◆**若年者納付猶予制度及び学生納付特例制度**
30歳未満の若年の方及び学生の方を対象とし、申請が承認されると、納付が猶予されます。

◆**免除期間の取り扱い**
老齢・障害基礎年金などの受給資格期間に算入されませんが、老齢基礎年金の年金額を計算するときは算入されません。詳しくは、お問い合わせください。

◆**申請** 保険年金課保険給付・年金担当
(☎371-7254)

「下京門前町おこしやす協議会」開催

この協議会は、昨年3月に、京都駅前と本願寺門前町周辺の活性化を目的に設立されたもので、下京区役所、京都駅ビル開発株式会社、浄土真宗本願寺派（西本願寺）、真宗大谷派（東本願寺）、本願寺門前町活性化推進協議会が参加しています。

当日の会議では、親鸞聖人150回忌法要が終了した後、京都水族館の開業も踏まえ、今後の下京区や門前町の活性化について意見交換が行われました。

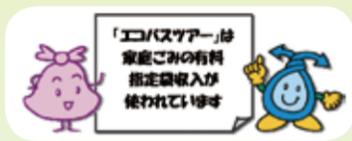
エコバスツアー参加団体募集!

区民の皆様、クリーンセンターや資源リサイクルセンターなどの京都市のごみ処理施設等を見学していただく環境施設見学会「エコバスツアー」を平成24年度も開催します。施設の見学を通じて、環境にやさしいライフスタイルについて考えてみませんか。

ごみの減量に関心のあるグループやサークル、地域団体など、どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

- 対象者** ごみの減量に関心のあるグループや地域団体（※営利法人不可）
- 参加費** 無料
- 参加定員** 1組30名まで（要相談）
- 見学施設** 京都市のごみ処理、再資源化施設などを自由に組み合わせられます。（要事前相談）
- 事前に見学内容等について個別に希望をお伺いしたうえで、最適な見学コースを設定して開催します。
- 実施期間** 平成24年4月から平成25年3月末まで

● **申込み**
下京エコまちステーション
(☎366-0186)



ごみ減量の取組に助成します!

地域や家庭で行うごみを減量する取組に対して、助成金を交付し、ごみ減量の取組をより発展させていきますか？

助成金の交付の条件や内容はそれぞれの取組で異なります。皆様の積極的なご応募お待ちしております。

- ① **コミュニティ回収登録団体募集**
対象 地域で自主的に古紙・古着・缶・びん等を回収する団体
募集数 全市で100件
助成内容 チラシの作成や回収等に必要の費用の一部
- ② **てんぷら油回収登録団体等募集**
対象 家庭から排出される使用済てんぷら油を定期的に回収する団体・個人
募集数 全市で100件
助成内容 チラシの作成や油の回収に必要な費用の一部
助成額 年間2,000円～20,000円（応募時期・回収拠点数により異なる）
- ③ **生ごみ・落ち葉等堆肥化活動団体募集**
対象 生ごみや落ち葉等の堆肥化を行うおおむね

- 助成額** 年間1,500円～15,000円（応募時期・回収品目により異なる）
- 10世帯以上の市民団体
募集数 全市で30件
助成内容 チラシの作成や堆肥化活動に必要な費用
助成額 上限50,000円
申込み 下京エコまちステーション（区役所1階）へ申込書（区役所で配布中）を提出してください。
- 締切** ①②平成25年3月29日（必着）③平成25年1月31日（必着）
- ※いずれもその他要件・審査有
● 下京エコまちステーション（☎366-0186）